

安全上の注意点

本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記のような表示をしておりますので必ずお読みください。



気をつける必要があることを表しています



してはいけないことを表しています



警告

- ・ストーブやコンロなど火器の近くでは使用しないでください。火災ややけどの原因になることがあります。
- ・傾いた台の上などに置いたり、本体を立てかけたりしないでください。倒れてケガの原因になることがあります。
- ・製品を分解・改造したりしないでください。正常に作動しなくなるだけでなく、部品が勢いよく飛び出しケガの原因になることがあります。
- ・本体のスタンドをきちんと折りたたんだ状態で持ち運びしてください。スタンドを広げた状態では、落としたり物にぶついたりすると破損する場合があります。



注意

- ・スクリーンの組立・収納する時は上部バーを持ってゆっくり行ってください。スクリーンを無理やり引き出したり、一気に収納すると指をはさむなど、ケガや機器の破損の原因になることがあります。
- ・ボールのロックレバーを一気に緩めないでください。ボールが急に下がって指をはさむなど、ケガや機器の破損の原因になることがあります。
- ・床に傾斜や段差のある場所、不安定な場所に置かないでください。スクリーンが倒れてケガや機器の破損の原因になることがあります。
- ・スクリーンの収納・保管は必ず水平にしてください。
- ・スクリーンを設置、収納する際にスクリーン端面に触れないでください。手を切るなどケガをする恐れがあります。

※本取扱説明書に記載の内容（仕様・外観など）は予告なく変更することがあります。

保証書

この度は、シアターハウス製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。当製品は厳選なる品質管理及び検査を経てお届けしております。取扱説明書の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、ご購入から1年間無償修理とさせていただきます。

商品名 モバイルスクリーン（テーブルトップタイプ）

保証期間	お買い上げ	年	月	日より	1年間
お客様	お名前		TEL		
	ご住所				

保証の免責事項

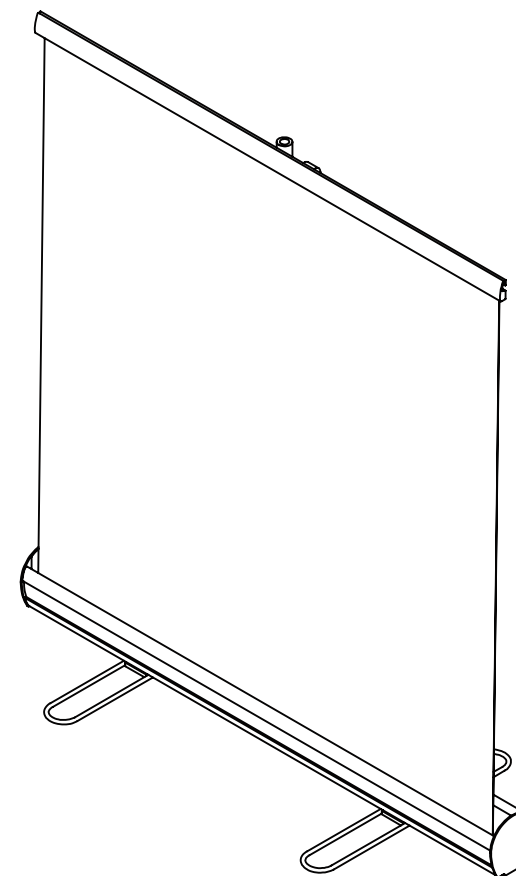
保証期間内でも次の場合は原則として有料とさせていただきます。

1. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損
2. 当社の取扱説明書に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び破損
3. 施工上不備に起因する故障及び不具合
4. お買い上げ後取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び破損
5. 火災地震、水害落雷、その他天災地変、指定外の使用電源（電圧・周波数）、公害、塩害ガス害（酸化ガス等）による故障及び損傷
6. スクリーン生地面の日焼けや傷、汚れなど

モバイルスクリーン 〈テーブルトップタイプ〉

取扱説明書

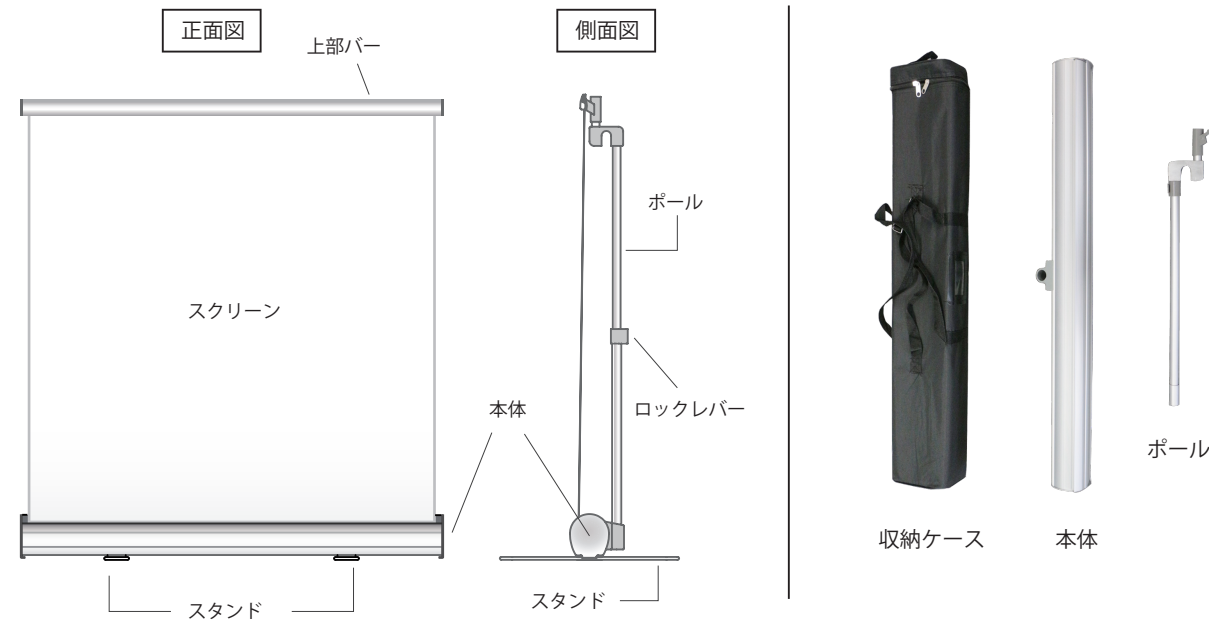
この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読むことのできる場所に大切に保管して下さい。



株式会社シアターハウス

〒910-0122 福井市石盛町613
TEL 0776-56-0325 / FAX 0776-56-2647
e-mail shop@theaterhouse.co.jp

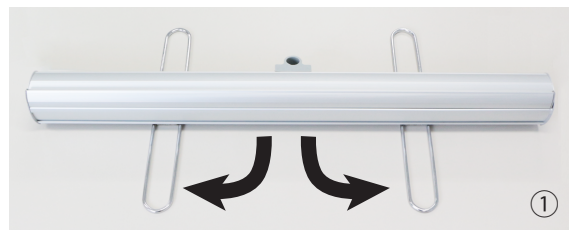
製品各部の名称



スクリーンの組立方法

① スタンドの組立て

本体の下にある2つのスタンドを縦向きになるように90°回転させます。(右図①)



② 支柱ポールとスクリーンの設置

本体の支柱差込口にポールを差し込みます。次にスクリーンを上を引き上げ、上部バーの「INSERT」部分の溝にポールの先端を差し込みます。(右図②)



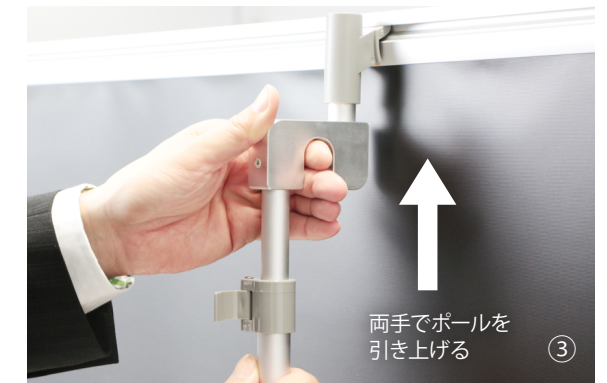
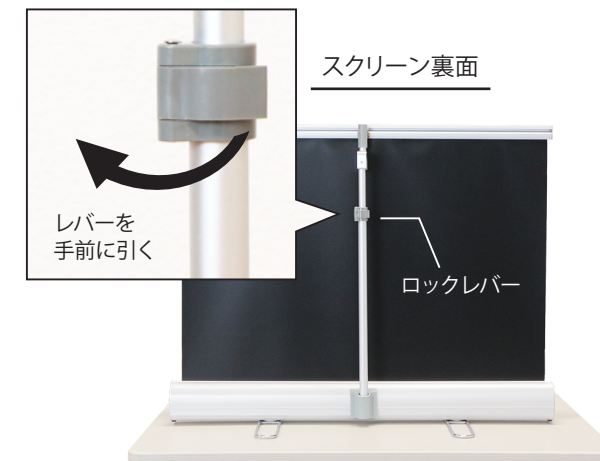
注意

- ・ポールの差し込みが浅いと、上部バーを設置したときに外れる原因になります。差込口の奥までしっかりと差し込んでください。
- ・上部バーをポール先端に差し込む際はバーを斜めに傾けて溝にしっかりと入ったことを確認してください。
- ・スクリーンを引き上げる際に、手はずれてスクリーンが勢良く巻き戻ってしまうと、中のパネが破損する恐れがありますのでご注意ください。

スクリーンの組立方法

③ スクリーン高さの調整

スクリーンを差し込んだ状態でポールのロックレバーを手前に引いて解除します。両手でしっかりとポールを持ち、お好みの高さまで引き上げて調整してください。(右図③) 高さの調整が完了したら、レバーを戻します。



注意

・スクリーンを差し込んだ状態で、ロックが解除されている間は、手を離さないでください。指を挟むなど、ケガの原因となりますので、ご注意ください。

製品メンテナンスについて

スクリーンのお手入れ

- ・スクリーン使用後は必ずケースに収納してください。長時間スクリーンを展開した状態にしますと巻取り装置が故障する恐れがあります。
- ・スクリーン投影面には直接触れないでください。投影面が汚れると映像がきれいに映らなくなります。
- ・ホコリを付いた場合は柔らかい布でやさしく拭き取ってください。スクリーンに汚れが付いた場合は中性洗剤を20倍程度に薄めて柔らかい布で軽く拭き、最後に水拭きして完全に乾燥させてください。
- ・クリーン面はシンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。
- ・直射日光の当たる場所、湿度やホコリの多い場所、水や油の散る場所には設置しないでください。

ケースのお手入れ

- ・ケースは柔らかい布（糊気のないもの）で乾拭きしてください。タワシやスポンジなどは絶対に使用しないでください。
- ・油のにじみ出ている場所や指紋が付いた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・汚れがひどい場合は石鹸水を湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、最後に水拭きしてください。
- ・シンナー、ベンジンは変色の原因となりますので、使用しないでください。